

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : “ ASTRO PHYSIX II ”

COLOR : CYAN/INDIGO/CHARCOAL

COVER STOCK : R2S™ PEARL REACTIVE

RG:2.48(Low-MED/15P) ∠RG:0.053 (MID/15P)

FACTORYFINISH : REACTA GLOSS

TRACKFLAREPOTENTIAL : 6+(HIGH)

BACK END:19.5(1-20)MAX LENGTH:16(1-20)

●	LONG			
I	MEDIUM	○	○	
L	SHORT		○	
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【MEDIUM OIL 編】



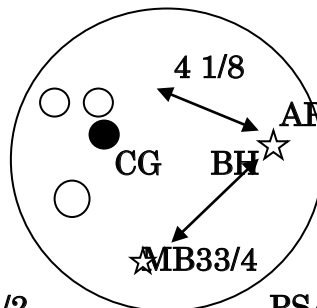
2023 年 11 月 14 日

THE BOWLER'S COMPANY™

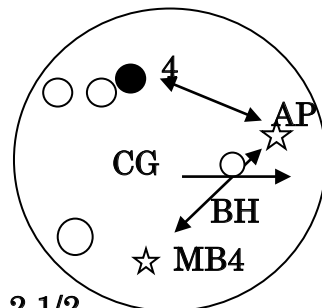
レイアウト例

ASTRO PHYSIX II

ASTRO PHYSIX



PSA 31/2



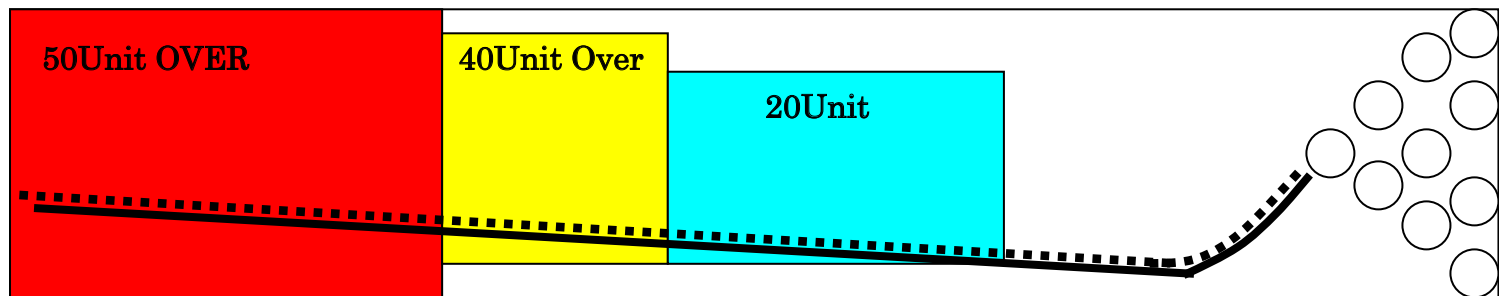
PSA 2 1/2

CA55.度

CA52.5 度

フラー幅 最大 6 1/8・間隔 1/8

最大 6 1/2・間隔 1/8



0F

15F

27F

38F

45F

比較品ライン

ASTROPHYSIX II

ASTRO PHYSIX

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アー	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○					比較品	△

ATOMIC CORE



*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

日本では1番販売された ASTRO PHYSIX ですが、今回初代アストロをベースに殆ど同等の動きを再現できるように設定。これにより従来のアストロフィジックスが完成しました。未だに各ボウラーからのリクエストもある信頼と実績 NO1 の製品です

【ここがポイント】



初代の ASTRO は世界でも1番と言う位ボールの評価が高い製品でアメリカでも未だにリクエストの声が多く、使用している人の満足度も高いボールです。今回もちろん初代をベースにする事でコンセプトが始まりました。初代に不満が全く無く完成度の高い事から改良点は略同等です。レーン手前の走りに加えR2 パール独特の切れ感を持ち合わせた上にアトミックコアの前進力は投げづらさを感じさせないボールで、ミディアムからミディアムドライには最適な製品です。また 相変わらずの破壊力はピンを一瞬でなぎ倒す爽快感も健在です。やはりこれ程バランスの取れたボールは類を見ない印象で全てにおいて素晴らしいボールと言えるでしょう。今回数量限定の発売ですのでお急ぎ下さい。

発売予定：2024 年 3 月中旬 テスト協力センター：アイビーボウル向島

販売価格 ￥56.000 円

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】